

あとがき

簡易保険加入者の福祉施設からスタートした「かんぽの宿」等は、加入者の方々をはじめ、ご夫婦やご家族、お友達との余暇における大切な思い出の一助となり、身近で親しみやすく安心して利用できるイメージを共有できる施設として、郵便局との協力関係や地域の観光事業の発展と活性化にも寄与してきました。また、災害時には被災者等の受け入れを行うなど、地域社会への貢献もある程度果たしてきたものと自負しております。

本書は、「かんぽの宿」等の創設から事業譲渡等までの歴史を明文化し、広く皆様にお伝えするとともに、これまで日々の運営とお客様サービスに全力を尽くしてきた「かんぽの宿」等のフロント、レストラン、売店、清掃、事務ならびに本社業務に携わってきたすべての社員に感謝の思いを込めて編纂いたしました。

ご利用いただきましたお客様並びに運営に携わった社員に「かんぽの宿」等でのその時々思い出を振り返っていただく機会ともなれば幸いです。

最後に長年にわたりまして「かんぽの宿」をご愛顧いただきましたお客様と運営にご協力・ご支援いただいた地域及び関係者の皆様に対しまして厚く御礼を申し上げ、編纂に当たったのあとがきとさせていただきます。

2023（令和5）年3月31日

宿泊施設管理室 一同

本書副題「春夏秋冬…そして春」について

かんぽの宿等の歴史を四季になぞらえ、その創設期「春」の時代から、全国に多彩な施設が設置された「夏」、施設規模拡大にともない多くのお客様にご利用いただいた「秋」の後、廃止や譲渡を迎える「冬」の時代となったことを表すとともに、今後も旧かんぽの宿とそこで働く社員や別の道を歩む社員が、新たな「春」を迎えることができることを祈念し、「…そして春」とした。

かんぽの宿68年のあゆみ

春夏秋冬・・・そして春

2023年3月発行

発 行 日本郵政株式会社

編 纂 日本郵政株式会社宿泊施設管理室

編集制作 凸版印刷年史センター